

平成 20 年 6 月 30 日

夏だいこんの生産（生育）出荷状況について（平成 20 年 6 月 15 日時点）

1. 県名：北海道（ホクレン）

2. 生産（生育）出荷状況

(1) 生産状況

- ・作付状況（作付面積、前年・平年との増減％）

作付面積（ホクレン共販） 1,620ha （前年比 103％）

- ・作付時期（主な作型の定植時期、前年・平年と比して早かったか、遅かったか）

春まき 播種 4/下～6/下 ～ 概ね平年通り、一部天候不順により遅かった地区あり

初夏まき 播種 6/下～7/中（予定）

夏まき 播種 7/上～7/下（予定）

(2) 生育状況・出荷量

- ・生育状況（生育・作柄は前年・平年と比較してどうか）

播種は概ね順調に進んだが、5月の低温により生育はやや遅れている地区が多い。また、低温・降霜による抽苔も懸念されているが、現在のところ目立った影響は出ていない。

6/11 降雹の被害も一部にあり、被害状況により播き直しの見込みとなる産地もある。

- ・出荷時期（出荷時期は前年・平年と比較して早いか、遅いか）

道外出荷は6月下旬頃より開始の見込み。（概ね平年並み）

- ・出荷のピークの時期（出荷のピークはいつごろか、早いか遅いか）

出荷ピーク：8月下旬～9月（例年と同様時期の見込み）

- ・出荷量（出荷量は前年・平年と比較して多いのか、少ないのか）

※供給計画（対象市場群向け共販数量）より

① 7月	18,464トン	（前年比 104％）
② 8月	20,872トン	（前年比 111％）
③ 9月	24,965トン	（前年比 98％）
④ 10月	14,550トン	（前年比 100％）※秋冬だいこん

(3) 消費拡大の取組み等について

野菜全体の消費宣伝の取組みを継続実施しております。

たまねぎの生産（生育）出荷状況について（平成 20 年 6 月 15 日時点）

1. 県名：北海道（ホクレン）

2. 生産（生育）出荷状況

(1) 生産状況

- ・作付状況（作付面積、前年・平年との増減%）

作付面積（全道） 12,246 ha（前年比 101%） ※5/20 現在

- ・作付時期（主な作型の定植時期、前年・平年と比して早かったか、遅かったか）

定植期 4/中～5/下（平年よりも1週間～10日程度早い）

(2) 生育状況・出荷量

- ・生育状況（生育・作柄は前年・平年と比較してどうか）

定植は順調に進んだが、GW以降の低温の影響により、生育は遅れており、平年並みとなっている。

また、6/11に降雹の被害も一部にあり、歩留まり低下等が懸念される。

- ・出荷時期（出荷時期は前年・平年と比較して早いか、遅いか）

今後の天候推移にもよるが、8/月上旬と平年並みの出荷開始を見込んでいる。

- ・出荷のピークの時期（出荷のピークはいつごろか、早いのか遅いのか）

9月～10月（ピーク）平年並み

- ・出荷量（出荷量は前年・平年と比較して多いのか、少ないのか）

※供給計画（対象市場群向け共販数量）より

① 7月	0トン	（前年比 0%）
② 8月	13,290トン	（前年比 97%）
③ 9月	51,500トン	（前年比 97%）
④ 10月	66,060トン	（前年比 97%）

(3) 消費拡大の取組み等について

野菜全体の消費宣伝の取組みを継続実施しております。

秋にんじんの生産（生育）出荷状況について（平成 20 年 6 月 15 日時点）

1. 県名：北海道（ホクレン）

2. 生産（生育）出荷状況

(1) 生産状況

- ・作付状況（作付面積、前年・平年との増減%）

作付面積（全道） 4,746 ha （前年比 99.3%） ※5/20 現在

- ・作付時期（主な作型の定植時期、前年・平年と比して早かったか、遅かったか）

春まき 播種 4/下～5/上

晩春まき 播種 5/上～5/下

初夏まき 播種 6/上～6/下

概ね平年並み、一部天候不順により遅れた地区もある。

※平準出荷に向けた播種時期の調整もなされている。

(2) 生育状況・出荷量

- ・生育状況（生育・作柄は前年・平年と比較してどうか）

播種は概ね順調に進んだが、5月の天候不順により生育が遅れている地区も見られる。また、低温の影響による抽苔の発生も一部懸念されている。

6/11 降雹の被害も一部にあり、生育遅れや歩留まり低下が懸念される。

- ・出荷時期（出荷時期は前年・平年と比較して早いか、遅いか）

大半の産地が7月下旬頃より出荷開始。

平年に比べ7月～8月上旬の出荷ウエートが高い。

- ・出荷のピークの時期（出荷のピークはいつごろか、早いのか遅いのか）

出荷ピーク：8月下旬～10月上旬（平年同時期）

- ・出荷量（出荷量は前年・平年と比較して多いのか、少ないのか）

※供給計画（対象市場群向け共販数量）より

① 7月 7,100トン（前年比 103%）（事業対象期間外）

② 8月 21,152トン（前年比 105%）

③ 9月 22,195トン（前年比 118%）

④ 10月 22,711トン（前年比 105%）

(3) 消費拡大の取組み等について

野菜全体の消費宣伝の取組みを継続実施しております。